（様式５）

令和７年度　指定管理者年度評価シート

1　基本情報

施設名称	大阪市立扇町プール
施設所管課・担当	経済戦略局　スポーツ部　スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80％以上
指定管理者名	扇町公園スマイルパートナーズ 【構成員】 大和リース株式会社 関西テレビ放送株式会社 スポーツクラブＮＡＳ株式会社
指定期間	令和５年４月１日～令和25年３月31日
評価対象期間	令和７年４月１日～令和８年３月31日

2　管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		85.0%
達成率		106.3%

2　管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		92.7%
達成率		115.9%

2　管理運営の成果・実績（体育場・卓球場）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		84.8%
達成率		106.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	114,405	104,354	10,051
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	19,644	20,631	-987
稼働率			

（様式５）

令和７年度　指定管理者年度評価シート

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	31,433	22,620	8,813
稼働率			

利用状況（体育場・卓球場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	27,629	27,729	-100
稼働率			

3　収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	46,500,000	51,250,300	0	
	計画	46,500,000	46,500,000		
利用料金（使用料）収入	実績	49,237,940	48,532,520	-15,941,005	計画は前指定管理者の報告を基に作成しており、教室生利用料の計上方法の違いが原因と考えられ、利用者人数が減少したことが原因ではありません。
	計画	65,178,945	65,178,945		
自主事業収入	実績	77,825,271	56,699,016	34,742,540	既存の教室で前年比で受講者が増加。新規開講の「キッズバスケットボールスクール」も即日定員と大変好評で物販事業を含め、計画以上の収入を確保する結果となり
	計画	43,082,731	43,082,731		
その他収入	実績	2,585,317	0	2,585,317	業務委託料、鍵紛失料など 近隣保育園の水泳授業受託し、計画外の収入を確保する事ができました。
	計画	0	0		
合計	実績	176,148,528	156,481,836	21,386,852	総収入は計画比114％と計画を上回る実績を確保いたしました
	計画	154,761,676	154,761,676		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	64,630,277	65,624,229	6,158,204	最低賃金の引き上げに伴うアルバイトスタッフの時給改定を実施したため、計画以上の費用を要しました。
	計画	58,472,073	58,472,073		
物件費	実績	76,020,892	67,000,183	22,700,126	電気、水道料金の単価高騰の影響を強く受け、計画を上回りました。
	計画	53,320,766	53,320,766		
修繕費	実績	3,658,429	8,351,104	1,948,681	施設老朽化に伴う突発的な故障や不具合への対応が重なったことにより、計画を上回る結果となりました。
	計画	1,709,748	1,709,748		
自主事業支出	実績	15,603,643	11,717,215	5,613,532	多くのスクール開校により業務委託費用が増加。物販事業おいても、当初の自社販売計画から業務委託へ切り替えたことに伴う経費が発生しました。
	計画	9,990,111	9,990,111		
その他支出	実績	24,237,366	21,962,156	-7,031,612	塩素などの消耗品は事務費にて計画、実運用の上で保健衛生費（物件費）にて計上、科目の再分類により計画との差異が生じております。
	計画	31,268,978	31,268,978		
合計	実績	184,150,607	174,654,887	29,388,931	総支出で計画比119％と収支差で約8,000千円のマイナスの結果となりました。
	計画	154,761,676	154,761,676		

（様式５）

令和７年度　指定管理者年度評価シート

４　管理運営状況の評価（１次評価）

（１）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	106.3%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	115.9%	A	
利用者満足度（体育場・卓球場）	106.0%	B	

（２）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・忘れ物、返金時の受領証など、タブレット端末による管理により、ペーパレス化 ・教室申込書、出席簿などタブレット端末による管理により、ペーパレス化 ・タイマー設定により、空調設備の切り忘れを防止、風量や温度など気温、気候に合わせて調整 ・消耗品等は、発注時残数を設定すると共に、発注担当者を限定し、適正発注いたしました。 ・電気工事士資格を取得している施設管理従業員を採用し、小修繕の業者発注回数を減らしました。	B	

（３）管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
	施設の管理運営	B	
	事業計画の実施状況	B	
	施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性		B	

５　利用者ニーズ・満足度等

利用者アンケートを実施し、その意見を踏まえ施設運営に反映しました。トイレ、更衣室の清掃についてご意見を多くいただきました。男女それぞれ営業時間内に3回清掃時間を設けると共に、スクール終了後など更衣室混雑後には清掃を行うよう改善いたしました。

従業員が直接お話をお聞きした場合には、改善すべきところは早急に改善いたしました。また各エリア連絡ノートを活用し、全従業員に共通項目として施設運営に反映しました。

（様式５）

令和７年度　指定管理者年度評価シート

６　外部専門家意見

トレーニングジムにおける利用者数が前年比30％増加しており、あわせて利用者満足度も10％近く向上している点は、マシン予約のデジタル化など、民間事業者のノウハウが活かされているものと考えることができ、評価できる。利用者満足度が目標値を上回っている状況を今後も継続するためにも、利用者から寄せられる要望、苦情、トラブルなどへのこまめな対応が継続して求められることを念頭に施設運営にあたっていただきたい。

また、近隣保育園の水泳授業を受託するなど、地域との連携を通じて施設利用の機会を広げている点も評価できる。今後は、卓球場をはじめ比較的稼働率の低い施設についても、利用促進につながる取り組みを検討されたい。

情報発信については、人的リソースの制約もあると思われるが、現在の社会的な潮流を踏まえると、SNSの開設・運用についても積極的に検討していただきたい。また、利用者からの苦情や要望だけでなく、スタッフへの評価や肯定的な意見なども随時把握できる仕組みがあることで、サービス改善や職員のモチベーション向上にもつながるものと考えられる。

収支については、自主事業で新規教室の立ち上げや既存教室受講者の増加など増収の取組みに力を入れていることは見て取れるものの、人件費や光熱水費の高騰が支出の増に大きく影響しており昨年度に引き続き収支がマイナスとなっている状況は適切ではない。一方で、管理費縮減に係る取組みについては昨年度と同じ内容となっており、新たな取組みを実施することで支出を削減する努力が求められる。

人材確保のため、アルバイト人件費や遠方からのスタッフ採用に係る交通費が増加している点については、安定した施設運営を維持するうえで一定程度理解できる。こうした状況も踏まえ、今後は必要な人員の確保と安定した施設運営の両立に向けて、人材確保とその上での、働きやすい環境づくりや職員の定着、モチベーションの維持・向上等についても、民間事業者のノウハウを活かした工夫を期待したい。

利用者を増やすための取組みと並行して、民間事業者ならではのアイデアや工夫により、更なる管理費の縮減に取り組んでいただき収支の改善につなげ、次年度こそは収支をプラスに転じさせていただきたい。

７　最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	